

科目番号制（ナンバリング）

科目番号制（ナンバリング）は、教育課程の体系が容易に理解できるように、科目間の連携や科目内容の難易を表す番号をつけ、教育課程の構造を分かりやすく明示する仕組みです。本学では、平成 30 年度から全ての学部で、この制度を導入します。

導入の目的・必要性

科目番号制（以下「ナンバリング」という。）は、授業科目に科目間の連携や科目内容の難易を表す番号を付けることで、教育課程の体系性を明示する仕組みである。

全ての授業科目にユニークな記号と番号を付け、授業の学問分野、難易度、位置付け、履修順等を明確化することによって、学生はディプロマ・ポリシーに示す身に付ける能力を、どのように履修していけばよいかを理解し、教育課程全体の中で個々の授業科目がいかなる位置にあり、どのような目的で履修するのかを把握することができる。

学部等においては、ナンバリングを基に学部等のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに相応しい科目構成となっているか、分野に偏りが無いかなどについて、確認することが可能となる。また、ナンバリングに基づいたカリキュラムマップを作成することで、順次性のある体系的な教育課程であることを可視化することができる。

ナンバリング体系

本学におけるナンバリングは次の構成とする。

ナンバリングコード

<u>A 1</u>	<u>1 2 3 4</u>	<u>1</u>	<u>1 2</u>	<u>1 2</u>
①	②	③	④	⑤

- ① 部局等コード
- ② 学問分野等コード
- ③ 水準コード
- ④ 識別コード 1（学問分野毎の通し番号）
- ⑤ 識別コード 2（任意の番号）

コード一覧

[富山大学科目番号制（ナンバリング）実施マニュアル](#) 

問い合わせ先

学務部学務課修学支援チーム

TEL : 076-445-6078